# パーソナル シュレッダー取扱説明書



PSD-15

**最初にご確認ください。**

**セット内容**

- ●PSD-15本体 ………………………………… 1台
- ●取扱説明書・保証書(本書) ………………… 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

**ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。**

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

| 注意を促す記号 | 行為を禁止する記号 | | 行為を指示する記号 | |
|---|---|---|---|---|
| 一般的な注意 | 禁止 | 分解禁止 | 電源プラグをコンセントから抜け | 一般的な強制 |

# ⚠警告

**異常(発煙・変な臭い)な状態のまま使用しない。**
火災や感電の原因となります。
※スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店または当社営業所にご相談ください。

**表示された電源・電圧以外で使用しない。**
火災や感電の原因となります。

**異物(金属・水など)が入った場合は、スイッチを切り、電源プラグを抜く。**
火災や感電の原因となります。
※販売店または当社営業所にご相談ください。

**分解・修理・改造は絶対しない。**
**火災や感電の原因となります。**
※修理は、販売店または当社営業所にご依頼ください。

**高い場所所や、不安定な場所には設置しない。**
転倒して、故障やけがの原因となります。

**電源コードが破損するようなことはしない。**
・電源コードの上に重いものを乗せない。
・加工したり傷をつけたりしない。
・無理に曲げたり、ねじったりしない。
・加熱しない。
・熱器具に近付けない。
火災や感電の原因となります。

## 仕　様

| | PSD-15(クロスカット) |
|---|---|
| 投　入　幅 | 幅220mm(CD投入部123mm) |
| 裁 断 枚 数 | A4コピー用紙5枚 |
| 裁 断 形 状 | 4.0×23.0mmクロスカット |
| 裁 断 速 度 | 3.0m/min |
| 電　　　源 | AC100V　50/60Hz |
| 消 費 電 力 | 160W |
| サ　イ　ズ | W286×D167H295m |
| バケット容量 | 20.5ℓ |
| 騒　　　音 | 73dB |
| 重　　　量 | 5.5 kg |
| 連続使用時間 | 2分(4分休止後再運転可) |

## ご注意

# ⚠ 注意

**髪の毛、ネクタイ、ネックレスなどを投入口にたらさない。**
引き込まれて、けがの原因となります。

**幼児には、絶対使用させない。**
内部にカッターがあり、けがの原因となります。

**投入口や排出口には、指を入れない。**
内部にカッターがあり、けがの原因となります。

**本体の上に重いものを置かない。**
倒れたり、落下して、けがの原因となります。

**湿気やほこりの多い場所に置かない。また、水をかけない。**
火災や感電の原因となります。

**ぬれた手で電源プラグにさわらない。**
感電の原因となります。

**電源プラグを持って抜く。**
感電したり、ショートして発火することがあります。

**長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。**
漏電・火災の原因となります。

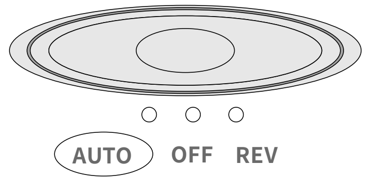
**お手入れ・点検の際は、電源プラグを抜く。**
感電やけがの原因となります。

**移動の際は電源プラグをコンセントから抜く。**
電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。



## 各部の名称とご使用方法

**●スイッチ**




・AUTO：投入口に紙を入れるとセンサーが働き、自動で細断が始まります。

・OFF　：電源がオフの状態です。使用後はここに合わせます。

・REV.：カッターが逆方向に回転します。(紙が詰まった時などに使用します。)

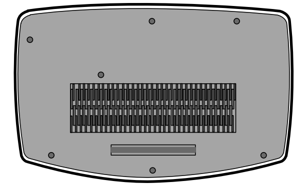
**●CD投入口**
データを読み取り不能にしたいCD・DVDを入れます。

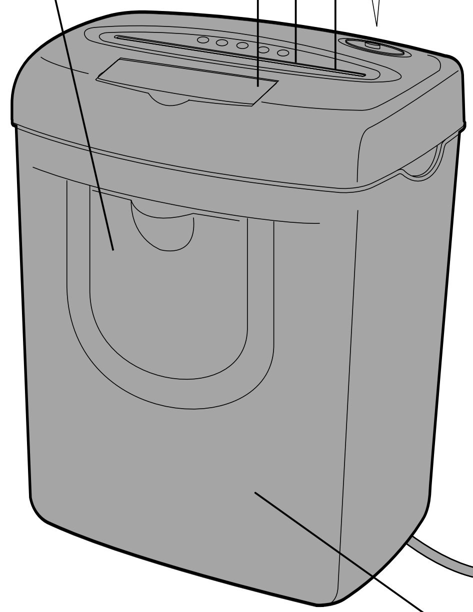
**●CD取出口**
CD・DVDを取り出すところです。

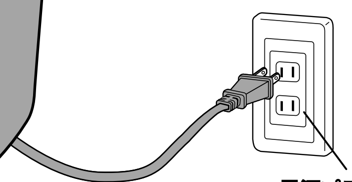
**●センサー**
スイッチを「AUTO」にして、ここにかかるように紙を入れると、カッターが回転を始めます。

**●投入口**
細断する紙を入れます。

**●本体裏側**





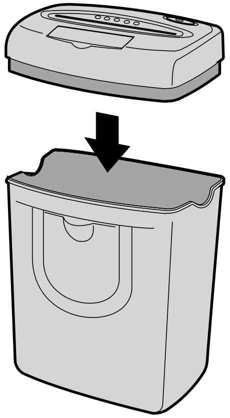


**●ダストボックス**

**電源プラグコンセント**
AC 100V

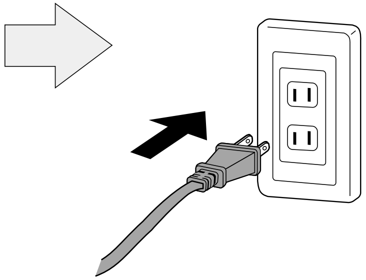
## 本体の組み立て方とご使用方法

・使用する前に本体を組み立てます。



**1.** 本体をダストボックスに取り付ける。

**2.** 電源プラグをコンセントに差し込む。

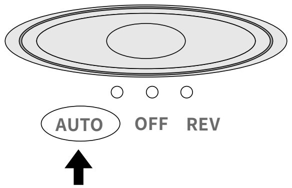


| ⚠ 注意 | 指をはさんでけがをしないように注意して取り付けてください。 |
| --- | --- |

### ⚠ 注意　CD/DVDの読みとり不能処理について

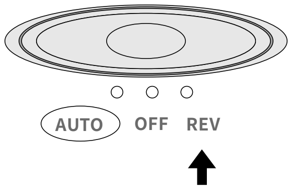
当製品はCD.DVDの記録面の表面に傷を付ける事により、データの読みとりを不能にします。

| ●自動細断（CDも同様） | ●逆転 |
| --- | --- |
| **1.** スイッチを「AUTO」にあわせる。 | **1.** スイッチを「REV」にあわせる。 |




**2.** 投入口に細断したい紙（CD）を入れる。
※細断が終了すると数秒後に自動的に停止します。

**3.** 細断終了後、電源スイッチを「OFF」にする




※紙詰まりで回転が停止したときは、「REV」で紙を引き出してから、適量にして、やり直してください。また、紙が詰まったまま放置しないでください。
※「REV」をした際、他の細断した紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。

**2.** 細断終了後、電源スイッチを「OFF」にする



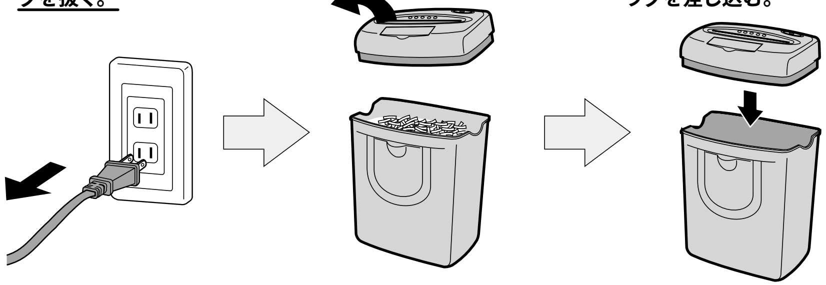
## 細断クズの捨て方（CD.DVDの取り出しについて）

●安定した状態を保つため、ダストボックスの8分目程度でクズを捨てることをおすすめします。

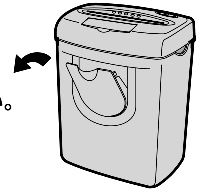
**1.** スイッチを「OFF」にし、<u>コンセントから電源プラグを抜く。</u>

**2.** 本体を持ち上げてダストボックス内のクズを捨てる。

**3.** 本体をダストボックスにもどし、コンセントに電源プラグを差し込む。



※データ読取不能処理をしたCD.DVDを取り出す時は、ダストボックス前面の取出口を開けて取り出して下さい。



## 使用上の注意とお願い

**紙以外のものは入れないでください。**
※金属や衣類は、カッターに損傷をあたえ、故障の原因となります。

**湿った紙やカーボン紙、シールのついた紙は入れないでください。**
※カッターに細断クズがからまり、細断性能を低下させます。

**ダストボックスに、ビニール袋や紙袋等をかけて使用しないでください。**
※本体がしっかりセットされず、正常に動作しない場合があります。

**必要以上に逆回転させないでください。**
※細断クズが投入口にたまり、故障の原因となります。

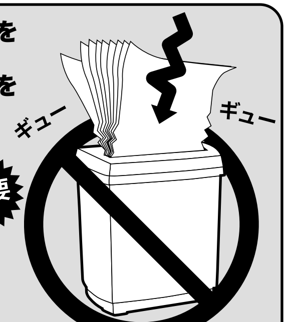
**使用後は必ず細断スイッチを「OFF」の位置に合わせてください。**

**ダストボックスを外した状態では、安全装置により本機は作動いたしません。**

**必ず規定枚数・連続運転時間を守ってご使用ください。用紙裁断とCD/DVDの処理を同時に行わないでください。また、紙を斜めに入れないでください。**
※モーターを傷めたり、故障の原因となります。

**重要**

| | 紙 | CD.DVD |
| --- | --- | --- |
| 規定枚数 | 5枚 | 1枚 |
| 連続運転時間 | 2分 | 1分 |



## お手入れの仕方

| ⚠ 注意 | **お手入れの際は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜く。**<br>■感電やけがをすることがあります。 |
|---|---|

本体外側の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。
汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤液を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
**●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などでは、絶対に拭かないでください。**
※ひびわれ、変形、変色、故障の原因となります。

## おや？故障かな？と思ったら・・・

| ⚠ 注意 | **点検の際は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜く。**<br>■感電やけがをすることがあります。 |
|---|---|

| 状　況 | 調べるところ | 直し方 |
|---|---|---|
| 動かない | 電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 | 電源プラグをコンセントに差し込み直してください。 |
| | 電源スイッチが「OFF」になっていませんか。 | 電源スイッチを「AUTO」にしてください。 |
| | 紙がセンサーの位置からずれていませんか。 | センサーに掛かるように紙を投入してください。 |
| | 紙詰まりを起こしていませんか。 | 詰まっている紙を取り除いてください。 |
| 細断中に止まった<br>または<br>細断できない | ダストボックスが細断クズでいっぱいになっていませんか。 | 細断クズを捨ててください。 |
| | 連続運転時間(2分)を越えていませんか。 | 詰まっている紙を取り除き、4分間たってから、連続運転時間を守って細断してください。 |
| | 紙を多く入れすぎていませんか。 | 細断スイッチを「REV」にあわせ紙を取り出し、適量に分けてしてください。 |
| | 紙が斜めに投入されていませんか。 | |
| | クリップ・ピンなどをかみ込んでいませんか。 | 1度逆転させた後、電源プラグを抜き本体を逆さまにして取り除いてください。[illegible] |
| 点検後、なお異常がある場合 | 販売店または当社営業所にご連絡ください。 | |